



あし さと
葦の里
賢く 優しく たくましく

No.23

嬉野市立吉田中学校
令和4年3月10日
文責：校長 桑原智仁

～地域とともに9カ年の学びのなかで～

明日、卒業式！

明日、3月11日（金）は、第75回卒業証書授与式です。20名の卒業生が巣立っていきます。9時開式で、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来賓は呼ばず、卒業生、在校生、職員、保護者2名までの参加で行います。様々な制限がある中での式ですが、吉田中学校をしっかりと引っ張ってくれた素晴らしい3年生を、精一杯の心を込めて、盛大に送り出したいと思えます。

当日は、式の様子をZOOMで配信します。詳しくは3月7日配布の別紙でご確認ください。

卒業式に向けて、会場はもちろん周辺の準備も整いつつあります。式歌の練習にも余念がありません。きっと当日は素晴らしい歌声で感動的なフィナーレを迎えることでしょう。

今日は、3年生にとって最後の給食でした。三色和えと唐揚げという、人気メニューを堪能していました。

昼休みは、さわやかな青空の下、運動場で元気にはしゃぎ回る3年生の明るい声がこだましていました。



歴代の卒業生の写真（昭和29年～）を玄関ホールに展示しています



玄関前にはパンジーが彩りを添える

関東ふるさと吉田会から卒業生へ贈り物をいただきました！

この度、「関東ふるさと吉田会」の富永会長様、早瀬事務局長様と顧問の平池様から吉田中学校をプリントしたマグカップと『ふるさと吉田の風』のDVDをいただきました。平池様は、「関東ふるさと吉田会」25周年記念として、『ふるさと吉田の風』を作詞・作曲されており、卒業生に対して3年前から毎年いただいています。卒業生、そして吉田中学校に素晴らしい未来が待っていますよという願いが込められています。ふるさとを遠く離れても吉田のことをいつも見つめてくださっている、その思いがとてもありがたいと思います。その思いに応えるべく生き生きとした笑顔を発信し続けたいと思います。ありがとうございました。



ドリームブックの贈呈

卒業後も読書に親しんでほしいという願いを込め、学校運営協議会の皆様から「卒業生にお勧めの本」を選んでいただき「ドリームブック」として卒業生に贈呈しました。

高校入学までに一度読んでもらいたいと思います。そして、高校入学後も勉強が大変でしょうが、読書に親しみ、心豊かな人になってほしいと思います。



立つ鳥跡を濁さず

3月8日・9日は県立高校一般選抜試験でした。13名が受験しました。新型コロナウイルス感染症の影響を心配しましたが、全員無事に受験することができほっとしています。3月15日の合格発表まで朗報を待ちたいと思います。

既に進路が決まっている3年生は登校して、3年間お世話になった校舎に感謝の意を込めて清掃活動を行いました。ふだんなかなかできない体育館玄関の文字を高圧洗浄機で水洗いしたり、下駄箱をきれいに拭き上げたりしました。見違えるようにきれいになった会場で、あす卒業式を迎えます。



小学生が中学校にやって来た！

本校は小学校と連携して小中一貫教育を進めています。これまで中学校から先生が出向いて授業をすることはあったのですが、発想の転換で小学生が中学校で授業を受けました。箏を使った音楽の授業では、台数が多くあるため、たくさん体験ができました。また、算数の授業では、2人の数学の先生が入り、3人で授業を行いました。6年生が中学校に慣れることと授業の充実の2つの側面からとても効果的な時間となりました。



中学校の教室で小中の先生と算数



4年生も音楽室で箏の授業



中学校の教室でオンライン学活

公衆電話が撤去されます。

玄関の横に設置してある公衆電話が、3月末で撤去されることになりました。これは、NTTが期待するほど月々の利用料が上がっていないためです。今後は、吉田公民館に設置してある公衆電話を使用することになります。緊急に連絡が必要な場合は、学校の電話を使用してもらいます。ご了承ください。

